

国(家)とは何か？

国家の3要素

国際関係の意味

渉外的生活関係の意味

メニュー

- 国とは何か？－国家の三要素
 - － 領域主権の侵害
- 国家主権－国家管轄権
 - － 執行管轄権の侵害
 - － 立法管轄権の侵害
- 国際の意味－国際関係の二つの意味
 - － 国際法と国内法の関係
- 跛行的法律関係の発生防止
 - － 国際私法の方法

国とは何か？ 3

国家の三要素

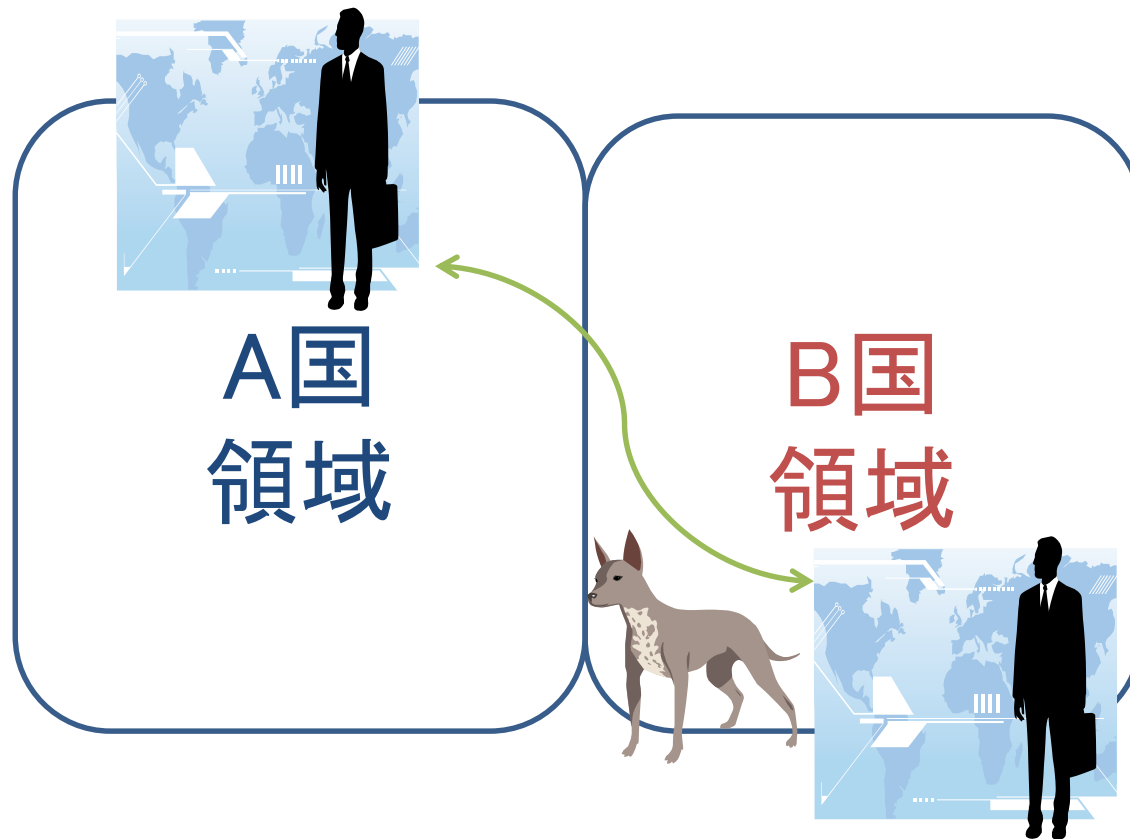
領域： 領土、領海、領空

人： 市民(住所)－国民(国籍)

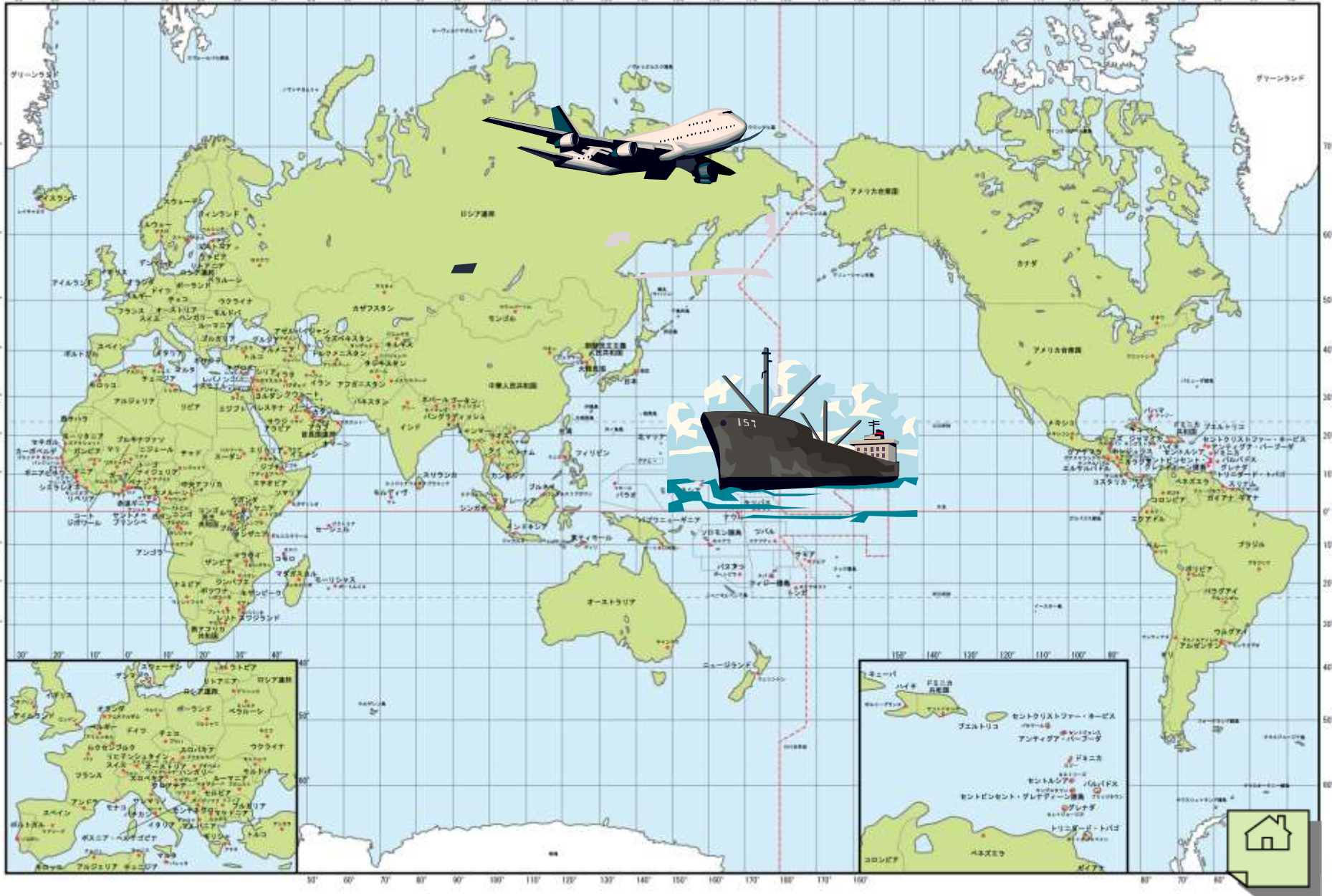
主権－国家管轄権

立法、裁判、執行

国境(線)とは？ 4

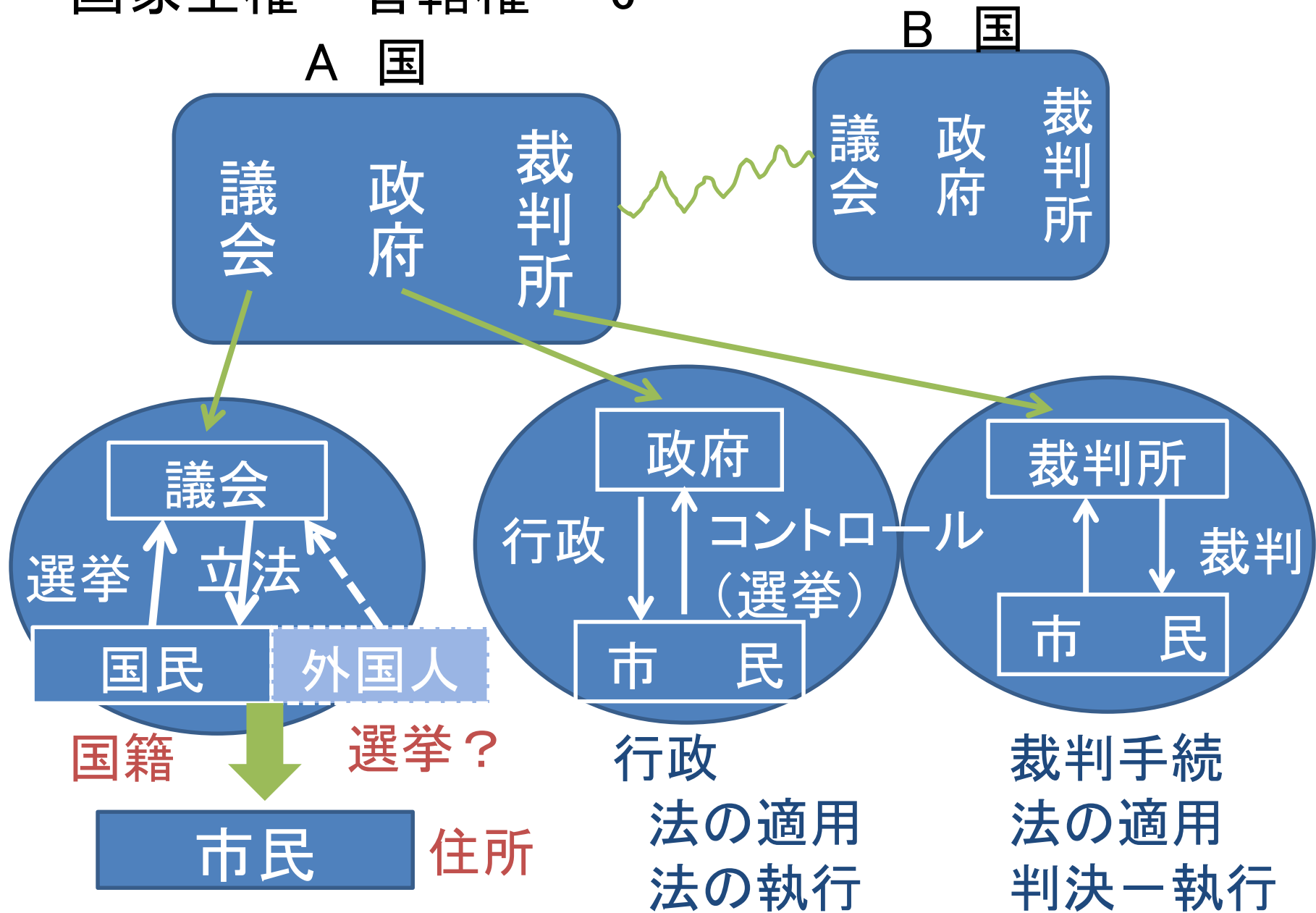


領域一領土、領海、領空一領域主権の侵害



国家主権＝管轄権

6



国家管轄権－国家の権能 7

立法管轄権＝法を作り適用する権能

裁判管轄権＝裁判を行う権能

執行管轄権＝法を執行する権能

ex. 犯罪捜査

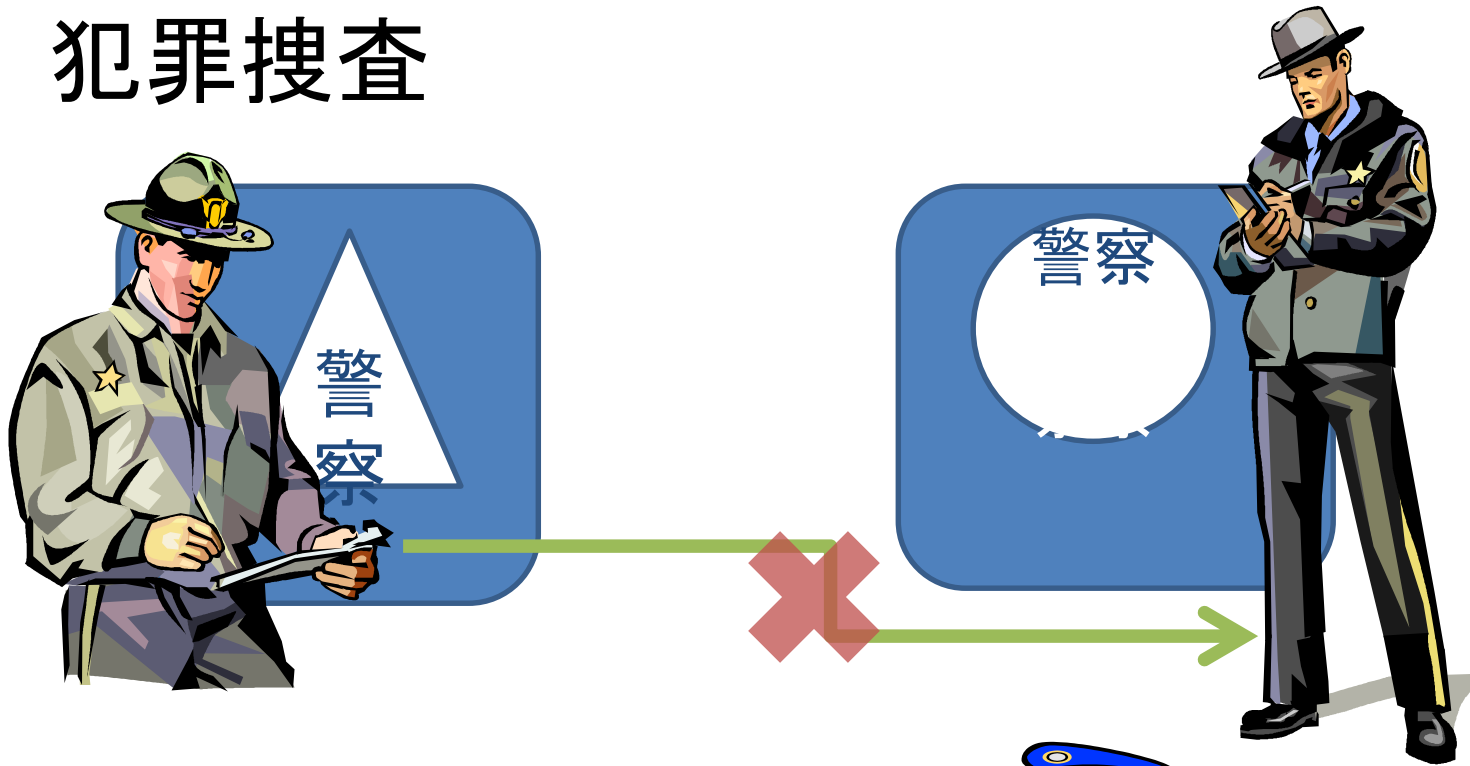
証拠収集

判決の執行

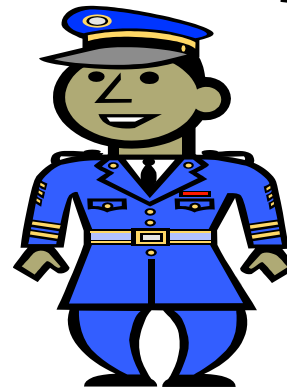
ex. 執行吏による差押え

執行管轄権の侵害(主権侵害)① 犯罪捜査

8

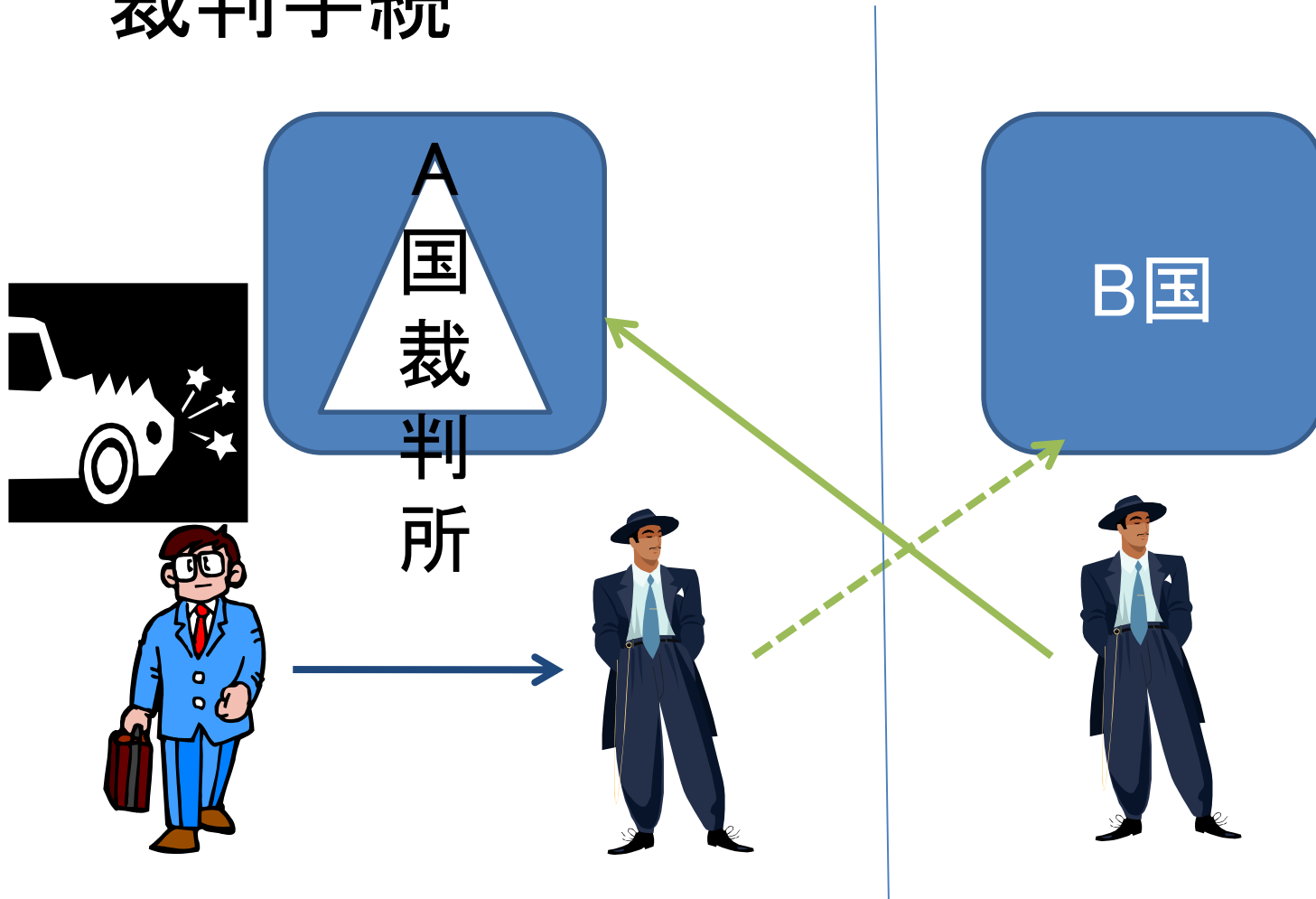


司法共助一捜査協力



執行管轄権の侵害(主権侵害)② 裁判手続

9

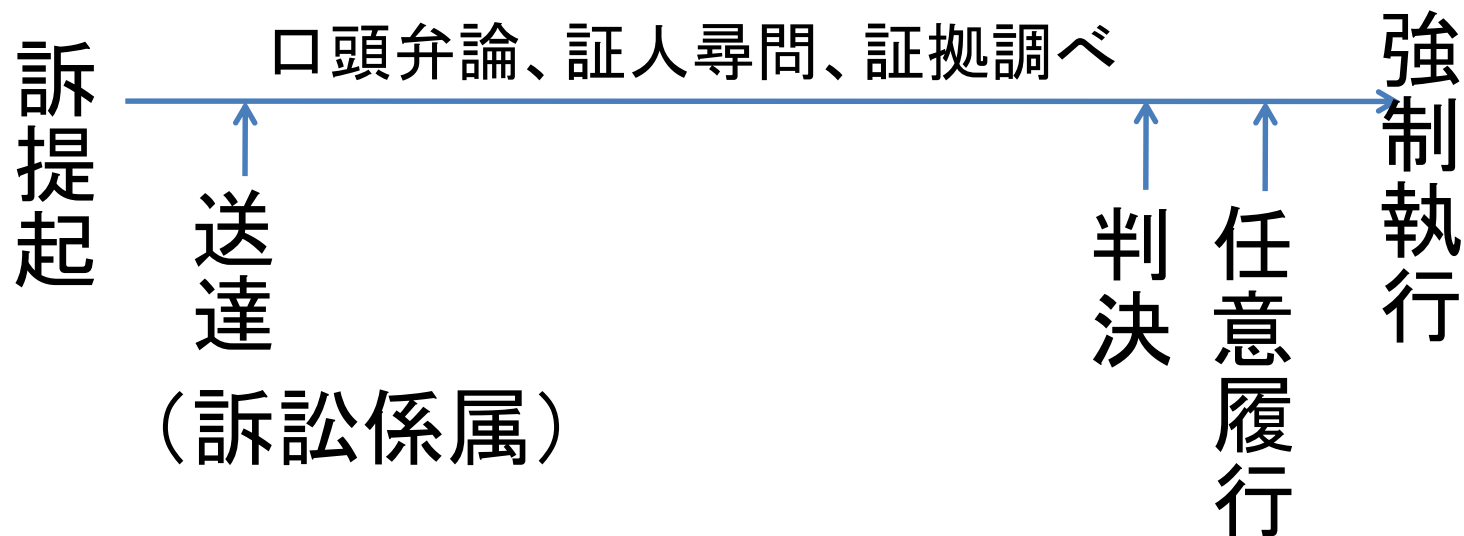


損害賠償請求訴訟の提起

執行管轄権の侵害(主権侵害)②

10

裁判手続

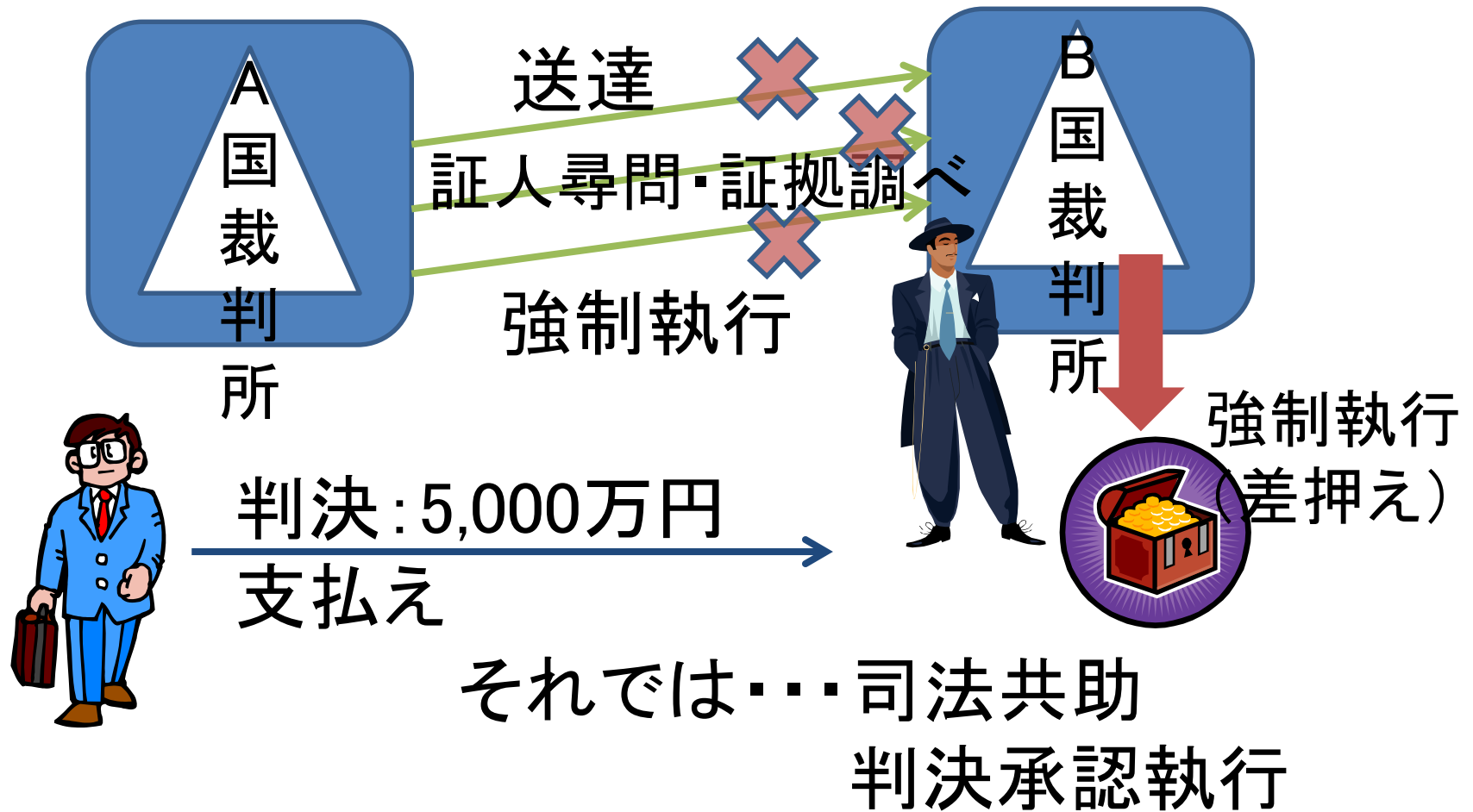


強制執行

財産の差押え—換価(金銭に換える)—満足

執行管轄権の侵害(主権侵害)② 11 裁判手続

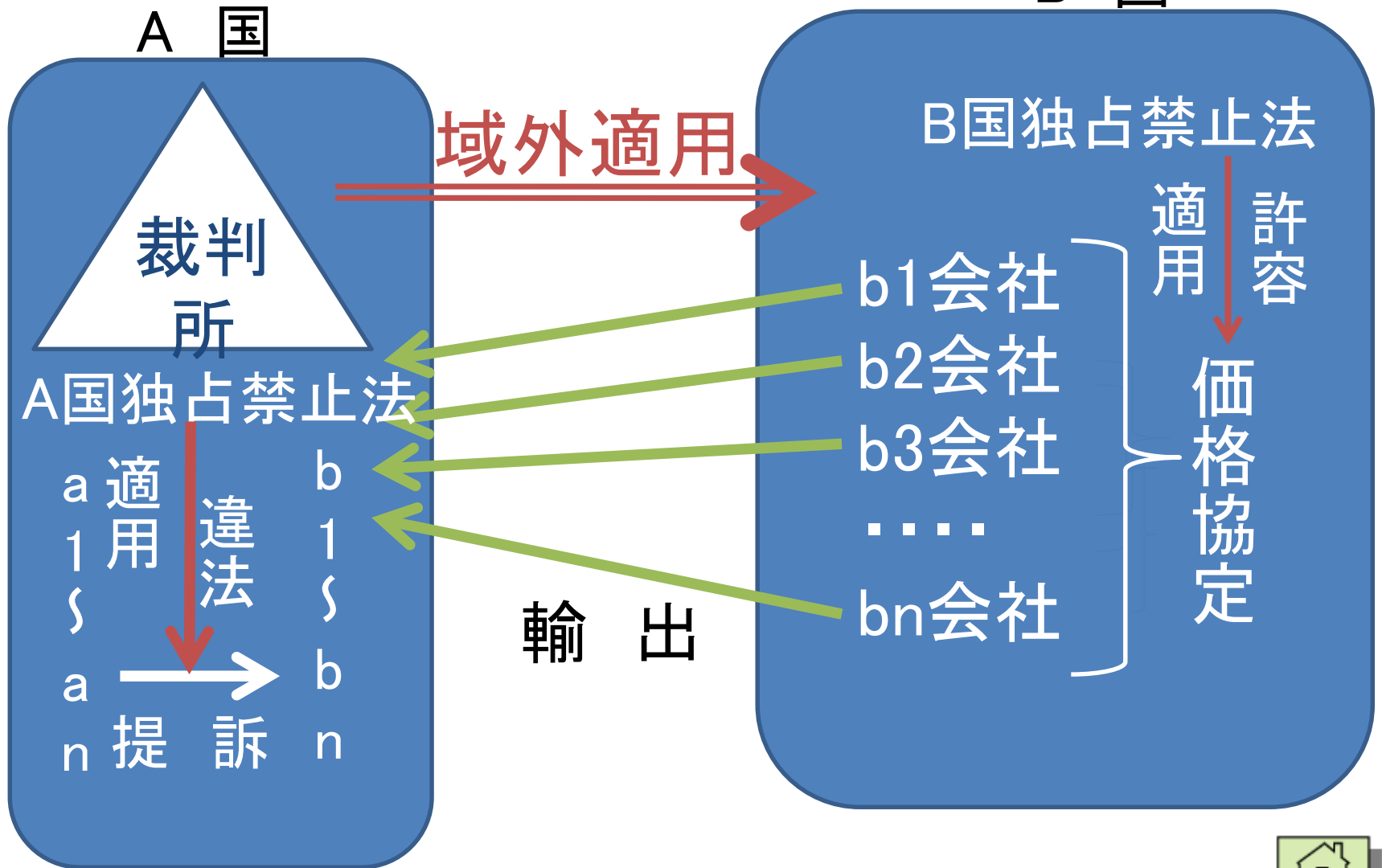
A国裁判所吏員がB国に無断で、直接……



立法管轄権の侵害(主権侵害)

12

B 国

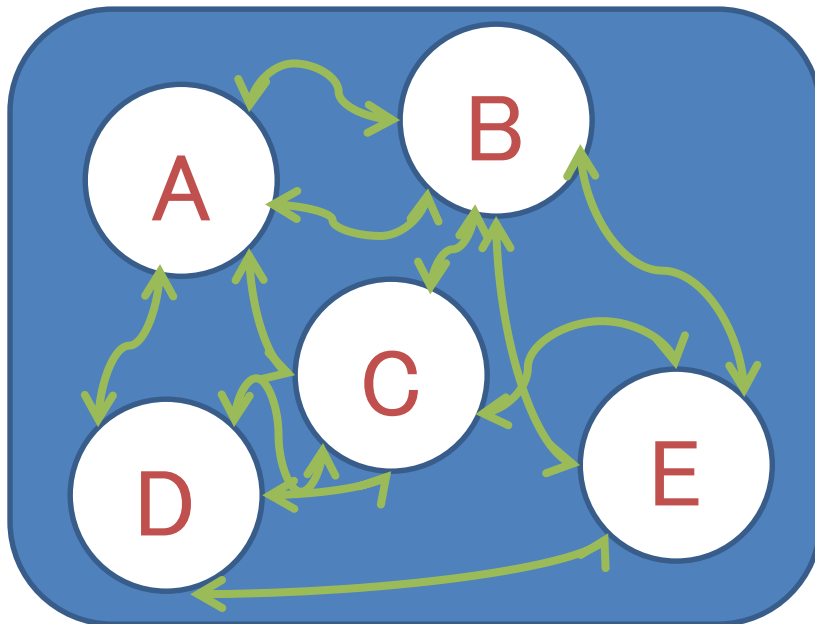


国際の意味 13

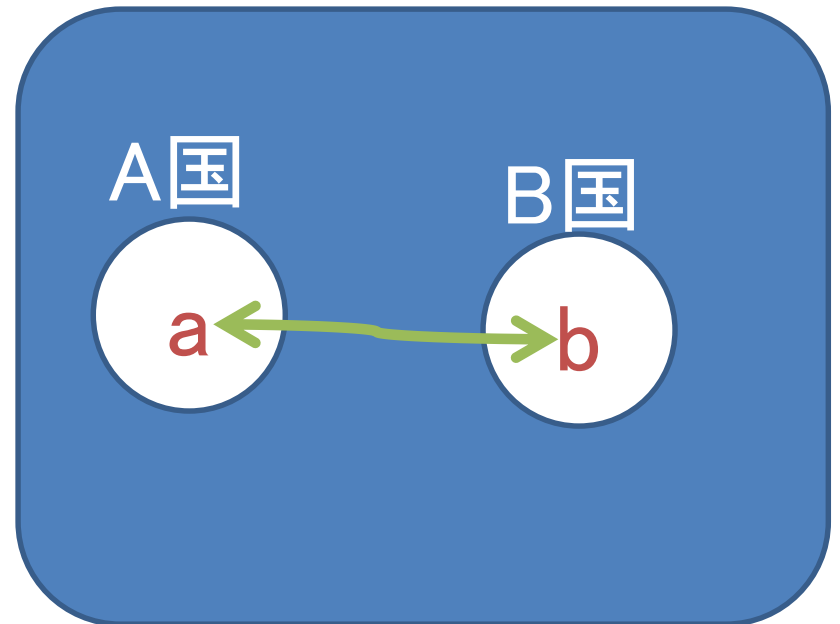
国 = national

国・際 = inter - national 国と国の **間**

国際関係の2つの意味

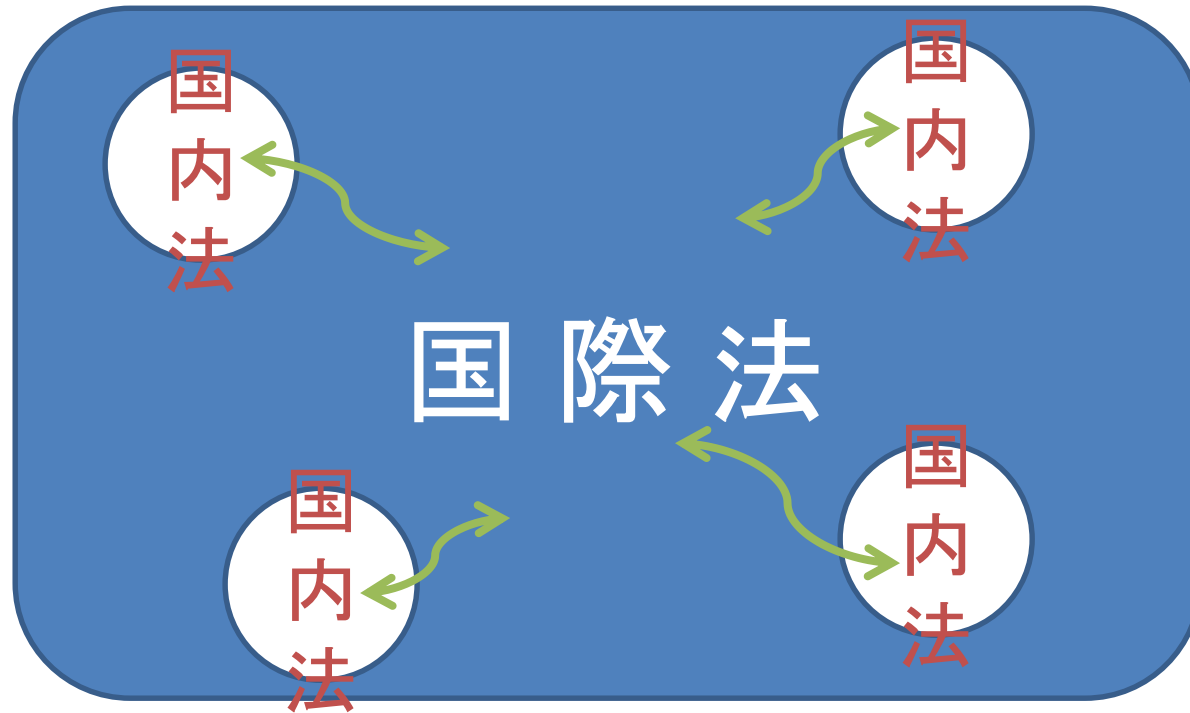


国と国の関係



渉外的生活関係

国際法と国内法 14



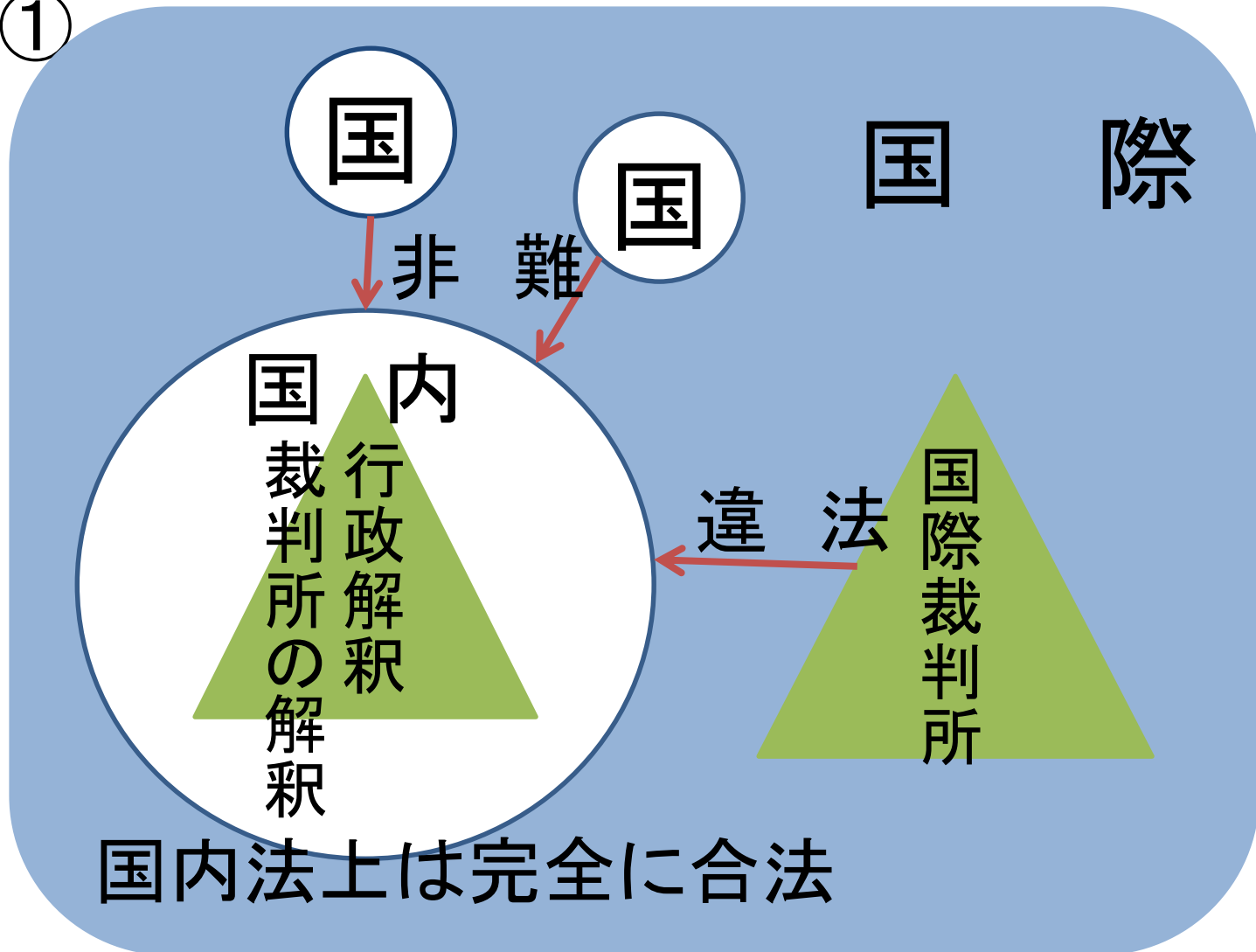
国際法—慣習国際法、条約(多数国間、二国間)
国内法—憲法、法律 etc.

わが国の憲法学説における通説:

憲法—>国際法—>法律(国内法)

国際的「場」と国内的「場」の峻別：二元論的説明①

15



- 慣習国際法、及び、受容した条約は、その国の国内において、**法的効力**を有する。

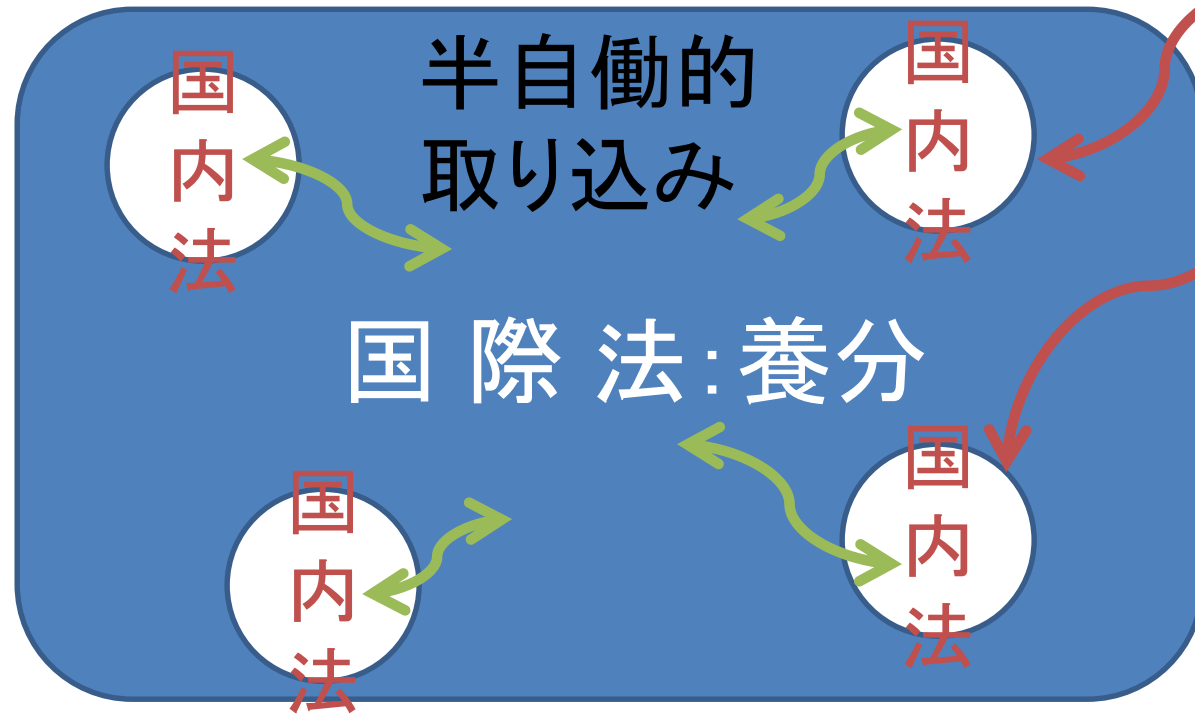
- 慣習国際法は、**一般的受容**により、特別の形式的行為を必要としない。

- 条約については、**署名及び国会の批准**により、国内的効力を生じる。

国際的「場」と国内的「場」の峻別： 二元論的説明②

17

浸透膜



国際法と国内法は、それぞれの「場」で最高である。
いずれが優位に立つということもない。等位理論
しかし、国内的に調整の契機が働く。

